

報道機関 各位

【記者会見】医学部附属病院に小児脳神経疾患治療センターを設置

こどもの脳脊髄疾患に対する横断的診療体制を整備します

◆本件の概要

こども(通常 15 歳以下)の脳や脊髄の病気には、髄膜炎や急性脳炎・脳症などの感染症、水頭症や二分脊椎をはじめとする脳や脊髄の先天奇形、もやもや病などの脳血管障害、脳腫瘍、脳性麻痺や筋ジストロフィーなどの運動障害、知的障害や発達障害、てんかんや頭痛など多岐にわたります。また、近年では妊婦検診で見つかる病気も多くなり、出生前から関わる必要性も増しています。これらのこどもの脳と脊髄の病気は、産科や小児科・小児脳神経外科をはじめとする多くの診療科やコメディカル(看護師、薬剤師、放射線技師、保育士など)との連携によるチーム医療が求められています。

この度、「小児脳神経疾患治療センター」を開設し、島根県における小児脳神経診療の中心 的役割を果たし、病気や障害があっても安心して暮らせる社会づくりに貢献していく所存で す。

◆概要内容

日 時:2023年(令和5)年6月29日(木)11:00~12:00

場 所:島根大学医学部本部棟5階 大会議室

出席者:島根大学医学部附属病院長 椎名 浩昭(しいな ひろあき)

島根大学医学部附属病院 小児科 教授 竹谷 健(たけたに たけし)

島根大学医学部附属病院 小児脳神経疾患治療センター

准教授 君和田 友美(きみわだ ともみ)

◆本件の連絡先

島根大学医学部総務課 企画調査係

TFI: 0853-20-2018

Mail:mga-kikaku[at]office.shimane-u.ac.jp ※[at]は@に置き換えてください

【添付資料: □あり(枚) ■なし 】